

あなたの地域は、だれもが暮らしやすいですか？



地域で ともに暮らす 「外国人」の いまを知る。

講師

くさかみちつね

草加道常さん

NGO神戸外国人救援ネット運営委員・相談員、RINK(すべての外国人労働者とその家族の人権をまもる関西ネットワーク)事務局員。移住連(移住者と連帯する全国ネットワーク)運営委員。

1970年代に在日コリアンへの差別撤廃を求める取り組みに参加。80年代には外国人登録法の指紋押捺問題等に取り組む。90年代からはニューカマーの生活相談活動と差別撤廃、多民族多文化共生への法制度改正を求める取り組みを行い現在に至る。

“改定入管法による外国人労働者の受入れ”、“技能実習生の活用”、“移民政策かどうか”…。最近ニュースでも、よく見かける言葉ではないでしょうか。一方で、尼崎にはすでに「外国人」「外国にルーツのある人々」が、多く暮らされており、みなさんもご近所さんでお付き合いがあるかもしれません。ただ、そのような「外国人」ひとり一人にとって、みなさんの地域は、暮らしやすい地域なんでしょうか。「労働者、経済活動のための人材」という視点ばかりが取り上げられますが、地域でともに暮らす「生活者としての外国人」が置かれているいま、を知って、ともに暮らしやすい地域について、いっしょに考えます。

2019年6月22日(土)10時～12時

尼崎市立地域総合センター神崎
(尼崎市神崎町14-22)

●申込み先着40人、無料

電話・ファクシミリ・メール、いずれかの方法で「お名前、連絡先(電話もしくはメールアドレス)、参加人数」をお申込み下さい。

●手話通訳などを希望の方は、お手数ですが6月12日(水)までにご連絡下さい。



【申込み・問合せ】

尼崎市立地域総合センター神崎 (指定管理：NPO法人スマイルひろば)

☎ 06-6499-3500(平日、第2・4土曜日9時～17時)

✉ qqku9sw9k@clock.ocn.ne.jp

- 会場には車いす用の駐車場しかありません。その他の方は、近隣のコインパーキング等をご利用下さい。
- 大雨または暴風警報などが発令された場合は、事業を中止しますので、ご了承ください。